2021 年度後学期 数理学習センター事前研修会報告書

9月25日(土)に、2021年度後学期の数理学習センター事前研修会をオンラインで実施いたしました。

後期は、新規チューター6人、継続チューター12人、計 18人で学習支援及び MSLC 運営の活動を行います。研修は、 当初の2日間の予定から1日のみのオンライン開催となりました。しかし、チューターリーダーのきめ細かい企画と調整により有意義な研修会となりました。新企画として新規チューターオリエンテーションでは、前期に行ったチューターによるプレゼンテーション研修から、5つの研修内容を再度プレゼンしてもらいまた。そのねらいは、業務説明よりも、チューターの MSLC を良くしたいという思い、MSLC チューターとしての姿勢を感じてもらいたいという計らいでした。継続チューターによるプレゼンテーションには、MSLC の学びのコミュニティーづくりへの熱い思いを感じるとともに、継続チューターをロールモデルとしながら、新規チューターの新鮮な意見を発信して欲しいというメーッセージもありました。継続チューターのプレゼンテーションからチューターの成長が感じられ、新規チューターへの良い刺激を与える研修会となりました。その様子をご紹介いたします。

A W THE STATE OF THE STATE OF

2021年後期 MSLC事前研修会



期日 2021年9月25日(土)

時間 午前の部 10:00~12:00 午後の部 13:00~16:00

場所 オンライン Google class room「2021 年後期 MSLCチューター」

目的 ①MSLC の活動目標及び活動計画の共通理解・確認

- ②ピア・チューターとしてのスキルの向上
- ③新規チューターと継続チューターの交流
- ④役割分担の確認及び新学期の準備を開始

参加者 MSLC チューター全員、MSLC 担当教職員

司 会 三浦亮太(MSLC チューターリーダー)

◆新規チューターの感想より

- ・MSLC の基本理念をしっかり頭に入れ、行動することが大切だということを 学びました。また、しっかりと MSLC で活動を行えば、社会において役立つ スキルやツールを手に入れられるということを学びました。
- ・先輩達がチューターとして学修支援をしている裏では MT やチュータートレーニング、TR ロールプレイ等を行い、日々自分の能力の向上に努めていると改めて知り、私もこれらを通して様々な能力の向上に日々頑張りたい。
- ・MSLC を効率よく運営するにあたって、必要な要素を細かく説明していた 点が良かったと思います。また、発表の際の話し方や間の取り方が非常に 良かったと思いました。
- ・新規チューターだからといって発言を躊躇うのではなく、積極的に発言していく姿勢が求められているということを学びました。MSLCを効率よく運営するにあたって、必要な要素を細かく説明していた点が良かったと思います。また、発表の際の話し方や間の取り方が非常に良かったと思いました。

◆継続チューターの感想より

- ・MSLCや社会で必要な能力や、チームワークに必要な基本的なことから学ぶことができてよかった。リーダーがやりたいことや、理想とする MSLC にする ために大事なことなど、よりよくしたいという気持ちを感じ、私も刺激された。
- ・みんなが MSLC で働くことに誇りを持って、楽しいと思えるような環境づくり を目指していきたい。
- ・チューターが「話したい!」と思い、積極的に話せるようになる話の場(シフト中、MT中など)があれば(継続チューターが作れば)、チューターが MSLC を卒業する時に即戦力の社会人としての能力を手に入れられると思う。
- ・学び手に自己調整学習を促すために私たちがしなければならないことは沢山あり、教えるというより互いに学び合うという姿勢が大切なのだと学んだ。

<プログラム>

●午前の部

○開会のことば

- ★自己紹介(参加者 21 人)
- 1. MSLC の後期活動開始
 - ・MSLC の基本理念の確認
 - ・チューター採用通知書紹介
 - ・新規チューターへの MSLC マニュアル等配布
 - ・継続チューターのチューターレベル昇格者紹介
 - ・ステップ 0機関の勤務形態及び勤務日誌
- 2. センター長講話
 - ・MSLCの目指すチュータリング 「自己調整学習を促すチュータリング」
- 3. チュータートレーニング I
- ①ピア・チューターとは
- ・チュータリングとは
- ・チュータリングでやるべきこと,やってはいけないこと ②チューター育成プログラムの説明
- ・チュータートレーニングとは
- T R ロールプレイとは
- ●午後の部
- 4. チュータートレーニング II (プレゼンテーション)
 - ③コミュニケーション
 - ④チームワーク
 - ⑤プレゼンテーションスキル
- 5. チュータリングロールプレイ
- 6. 連携授業・MSLC 運営担当者の確認 科目担当・運営班担当リーダーからあいさつ
- 7. 運営業務の進め方について
 - ・会計:出勤簿について
 - ・利用者統計:入退出について
- 8. 感染対策ガイドラインの読み合わせ
- ●閉会のことば
- ◆ 科目担当ごとのミーティング
- ◆ 運営班ごとのミーティング
- ◆ 新規チューター調査及び事後アンケート実施

2021年度後期 MSLC事前研修会

チューターとは、チュータリングとは チューターの基本姿勢

責任感

積極性

- ・学生の模範になる言動
- ・問題に対する理解度
- ・簡単にあきらめない
- ・自分の役割を果たす
- 自分からコミュニケーションを取りにいく
- ・進んで仕事を見つけて動く
- ・さまざまな問題を解く

田中里奈

○新規チューターに質問していたりもしてとても引き込まれ分かり やすかった。また知らない情報もたくさんあってそれを分かりやすく 伝えられていたのが良かった。

○落ち着きのある話し方で、パワーポイント資料も©や×の記号を使って直感的にも分かりやすかった。内容も、言葉の言い回しの仕方や、話の展開の仕方も大変勉強になった。

〇チュータリングをするときには、必ず自己紹介をして軽く会話を 交わすことが大切である。

〇チュータリングは教えるというわけではなく、共に学び合い自己 調整学習を支援することだということを学んだ。

〇田中さんは MSLC の中でも間をとることが上手いと思う。

OMSLC での業務や活動をわかりやすくまとめていた。話すトーンが柔らかく、聴きやすかった。

○ MT・チュータートレーニング・TR ロールプレイについて。基本のところから説明があり、またその重要性についてしっかりと説明がされていたので、これから行っていく上で改めて身が引き締まった。

○先輩方の前で模擬のチュータリングをすることは特に不安で緊張することだが、TR ロールプレイにおいて、互いの良い点を取り入れ、MSLC 全体としてスキルアップを図る事ができるのは素晴らしいと思った。グラフを用いて多くの情報を提供していて良かった。

○スライドがとてもシンプルで見やすかった。とても落ち着ていた

チューター育成

学習センターの役割 学びのコミュニティ+楽しさ・気軽さ

事前研修会 「MSLCがこうあってほしい」という思いを伝える

TRロールプレイ お互いのノウハウを学び合う

プレゼンテーション 組織が硬直化しないよう働きかける

チューター育成のビジョン

今行ってきていること全てを正しいと思わず、クリティカルシンキングを働かせ見直し続ける

片山裕基



○新規チューターに質問をしたりして注目を引きながらプレゼンを進めていてとても内容が入ってきやすかった。また数値など具体的に述べていることでとても情報に根拠があってよかった。

○チューティの性格もそれぞれであることを理解した上で、チュータリング中には気を付けて観察し、話しやすい雰囲気作りを 心掛けたいと感じた。

○聞き手の参加を促すのが上手で、参加者の方が、どのような意見を述べても否定せず、コメントしていた所は良かった。また、プレゼンの仕方も2年生とは思えないほど上手だった。

OMSLC を効率よく運営するにあたって、必要な要素を細かく 説明していた点が良かったと思います。また、発表の際の話し方 や間の取り方が非常に良かったと思いました。

OMSLC や社会で必要な能力や、チームワークに必要な基本的なことから学ぶことができてよかった。リーダーがやりたいことや、理想とする MSLC にするために大事なことなど、よりよくしたいという気持ちが凄く感じ、私も刺激された。

〇発表内容のほか、プレゼンにおける言葉の言い回しの仕方 や、話の展開の仕方も大変勉強になった。

○説明がとてもわかりやすかったです。とても熱意を感じました。

チームワーク

【想定される効果】

チューター同士の<mark>相互理解</mark> 目標達成への<mark>協働</mark>

MSLCのチームワーク向上、チューターの モチベーション向上、不満が無くなる、 チューター及び組織(MSLC)の成長

三浦諒太

プレゼンテーションスキル

2. プレゼンテーションスキルとは

プレゼンテーションをより良く行うスキル



• 西晃人

適切に自分の考えを相手に理解してもらう能力

では、プレゼンテーションをする上で、 必要なこととは?



〇プレゼンの主体は、発表者ではなく「聞き手である」ということや、非言語コミュニケーションの重要性について学びました。

○マンガの1話にプレゼンの極意が詰まっていること。漫画という具体的な引用をしていてとてもわかりやすいプレゼンテーションだった。また話すスピードもちょうどよく聞きやすかった。

○ただ調べて発表するのではなく、調べた上で自分なりの考えをまとめて発表している点が良かったと思います。また、項目 ごとに分けて説明しており、分かりやすかったです。

○「社会生活において必要」、基本的なことは、日常生活で 人とコミュニケーションを取る時にも大切なことだと学んだ。

MSLCの目指すピア・チュータリング

- ◆ MSLCの学習支援の強み ⇒積極的なコミュニティーづくり ピア・ラーニングへの参加を促す チューティーの質問を一緒に考え、チューティーの理解を深める。
 - ⇒ チューティーの学習意欲の高揚・数理能力の向上
 - ⇒ 楽しい・達成感・向上心 ⇒ 学習の動機づけの変化
 - ⇒ 新たな目標設定⇒ 自主学習の促進
 - ★ 学び手の「**自己調整学習」を促進**させる
- ◎自己教育力·自己評価能力·メタ認知能力·**自己調整学習能力**

数理学習センター長 高安 美智子

〇基本理念に含まれる「数理能力の向上」「自主学習の向上」や「自己調整学習の促進」が基盤にあるということが分かった。チューティーの質問を一緒に考え、チューティーの理解度を深めることで、分かった、楽しいという気持ちを持ち、内発的動機付けを持つようになり、最終的に学び手の自己調整学習の促進につながるという、一連の流れを様々な言葉から学ぶことができてよかった。自己調整学習の三要素とは、動機づけ・学習方略・メタ認知が能動的に関与していることを一つひとつの項目ごとに説明があり、私たちができる・するべきことについて自分の立ち位置について再度考えることができた。

◆新型コロナによる入構禁止 (期間ステップ 0 期間) のチューターの勤務日誌 (見本) (スプレッドシートに入力)

見本 2								
チューター氏名	日付	曜日	勤務開始時間	勤務終了時間	勤務時間	勤務場所	コメント・連絡	
新垣寧 ▼	2021年10月15日	金曜日	16:30 🔻	18:00 🔻	1:30	MSLC +	チュータリングは時間の管理が重要です。今回の進め方は、いい方法だと思います。ただし、チューティーの意見を尊重しながらお願いします。今週の課題提出状況いいですね。皆さんの対応の成果だと思います。	吉村 高安
TR業務						運営業務		
業務内容	チューティー氏名	科目	TR内容	TR方法	TR時間	業務内容	業務内容記載	業務時間
チュータリングマ	大城 未愛優	統計学基礎 🔻	SPI問題▼	オンライン・	0:45 💌	採点・点検 🔻	予習・復習課題の採点・返却・課題提出名簿への入力	0:45 🔻
業務内容振り返り	基礎的な部分の説明に時間がかかった。やる気があって粘り強い学習 関度が見られたが、復習が重要だと思い、予定の半分で終了し、復習 をしてから次のプリントをやることにした。次回の予約を入れても らって続きをやる約束をした。					予習・復習課題の採点を行い返却した。コメント例「お渡れ様です。全間正解で した。第1回基礎カテスト頑張ってくださいね。」「課題を期限内に提出する と、授業の理解度がアップしますよ。分からないときは予約をしてチュータリン グを受けてくださいね。応援します。」提出状況を、課題提出名簿に入力した。		
資料添付	# 28 TRBP / Attractions on to exp. (And Type)					資料添付	### ### ### #### ### ### ### ### ### #	